

2017年1月「パノラマ台」スノーハイク報告

(L) 加田 (SL) 鈴木

- (1) 山城 富士御坂山塊
- (2) 山行地 三方分山～パノラマ台縦走
- (3) 山行日 2017年1月29日(日) 晴れ時々曇り
- (4) 集合時間&集合時間 富士急行線 河口湖駅改札出口 **9時集合**
- (5) 往路移動 往復電車を利用。土田さん、往復高速バス。

新宿 7:00 = (スーパーあずさ1号) = 7:55 大月 (乗り換え) 8:13 = (富士急行
フジサン特急1号) = 9:00 河口湖駅

※往復タクシーを利用。

(登山口までタクシー移動)

河口湖駅 9:10 = 精進バス停 9:35 着 5人乗り 1台 富士急山梨ハイヤー

- (6) コース&タイム 実働歩行時間 6時間5分 (タイム記録: 鈴木 SL)
精進バス停 (標高 910m) 9:50 ⇒ 11:00 女坂 11:15 ⇒ 11:50 三方分山 (標高 1422m
昼食) 12:35 ⇒ 13:19 精進峠 13:23 ⇒ 14:15 根子峠 14:20 ⇒ 14:35 パノラマ台
(標高 1328m) 14:45 ⇒ 15:13 烏帽子岳 15:18 ⇒ 15:55 パノラマ台登山口 (本栖
隧道バス停)

(復路 河口湖までタクシー移動)

パノラマ台登山口 (本栖隧道バス停) 16:10 = 16:40 河口湖駅前 (解散)

5人乗り 1台 富士急山梨ハイヤー

- (7) 懇親食事会 (有志4名参加) 名物の手打ちほうとう
ほうとう不動 河口湖駅前店 TEL0555-72-5560 予約専用電話 TEL0555-76-7011
<http://www.houtou-fudou.jp/past/pg/ekimaeten.html>

(8) 帰途電車

河口湖 17:40 = (富士急行) = 18:42 大月 (乗換) 19:05 = (あずさ30号) = 新宿
20:07

(参加者) 加田、池田、鈴木夫妻、土田 (敬称略5名)

(山行感想記)

富士急特急の車中から富士山がよく観えました。天気予報も晴れのち曇りで、幸先の良いスタートができそうです。河口湖駅で定時に集合し、5人乗りタクシーに5人乗車は嬉しい。精進バス停に到着しストレッチ体操をしてから、SLの鈴木さんを先頭にして舗装道を少し

歩くと雪がある山道になった。雪はまだら状態なので完全に雪道になってからアイゼンを装着。土田さんはこの日が軽アイゼンデビューでした。

1 時間ほどで尾根に出た。謂れの或る女坂である。今回のルート of 最高峰、「三方分山」が面前に高く迫る。雪があったり無かったりのやや急な尾根道を頑張って登ると、道標が 2 つある「三方分山」(1422m) に登頂。予定より 20 分早く着いた。南東方面に 160 度の展望。目の前に雄大な富士山が美しいが、積雪は少なめだ。眼下には精進湖。富士山の山頂高度の左側に大きなラグビーボールのような笠雲に驚いた。この時間はまだ富士山に笠雲がかかってはいませんでした。

ここでランチタイム。風もほとんどなく、楽しいひとときを過ごす。

いよいよ今日のメインイベント、「パノラマ台」に向けて出発。精進峠、根子峠と尾根を歩き、15 時 55 分パノラマ台に到着。ここからの大展望に全員が歓声を上げた。200 度くらいの広角展望である。真正面に大室山を抱いた富士山(いわゆる子抱き富士である)が美しい。右奥には南アルプス(北岳・間ノ岳)が微かに見える。富士の裾野には広大な青木ヶ原樹海。左に目をやれば、一番奥に河口湖、その左奥に三ツ峠山、手前に西湖、さらに手前に精進湖がみえる。精進湖の畔から歩き始めて尾根に出て登頂した「三方分山」も確認できた。右下には西日に輝く本栖湖が美しい。

7 年前に立った場所に今また立てる幸せを噛み締める。あのときは快晴だったが、今日は薄曇りに晴れ間がさす幻想的な世界。そしてなんと富士山に笠雲がかかった！

笠雲を実際に見たのは初めてで、ちょっと興奮気味なのは私だけではないようでした。

富士五湖の周辺にはパノラマ台という展望台が 2 つあり、1 つは山中湖付近に。もう一つはここ精進湖です。パノラマ写真や動画も撮影して笠雲と富士山をスマホのカメラにおさめた。

お名残惜しいが、タクシー会社に電話して本栖隧道に 4 時 20 分迎車を依頼してパノラマ台を後にした。一旦下ってから登り返した、「烏帽子岳」は最後の富士山展望。

そろそろアイゼンを脱ぎたい気分だが、ところどころ枯れ葉の下に凍結した雪があって結局登山口までアイゼンで歩くことになった。

そういえば今日のコースで一組の父子としかパノラマ台下で出会っていない。三方分山からパノラマ台への縦走路は我が風の会ハイキング・クラブの独占といって良いでしょう。アイゼンデビューの土田さんも後半にはすっかり慣れて、スノーハイクを楽しんでいるようでした。とても静かな山歩きができました。

今回の全行程で雪道は 4 割強だったでしょうか。1 月初旬に南岸低気圧が通過したときに河口湖周辺で 40cm の積雪があったようですので、3 週間後ですから仕方が無いです。

パノラマ台登山口(本栖隧道バス停)にあと数分という場所で、我らの目の前をイノシシの母子が出現。一瞬、全員が固まりました。親子は斜面を登った上で、木の皮をかじっていました。パノラマ台登山口には予定より 10 分早い 15 時 50 分に到着。

スノーハイクには積雪がやや少なめですが、それでも十分楽しむことができました。

軽アイゼンは当会の標準装備用具です。低山の雪山歩きの楽しさを是非味わってください。迎車のタクシーに乗って、河口湖駅に 16 時 40 分に到着後解散。有志 4 人は、駅前の「ほうとう不動」で名物の手打ちほうとうとビールで懇親食事をを行い、帰途につきました。

(2017 年 1 月 30 日 : 加田報告)